

**令和2年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

**1. 基本情報**

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	120,000	今年度の実績値 43,790

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2(上期)	R2(通期)
	来館者数(人)		121,875	109,339	108,006	113,389	105,570	12,924
貸し室稼働率(%)		60	66	73	73	70	42	46
延べ事業開催回数(回)		22	140	152	155	145	22	101
延べ事業参加者数(人)		4,353	10,511	10,243	10,767	9,901	476	2,554

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

**3. 経費情報**

		平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)	3カ年平均
収入	使用料収入	23,434	23,521	9,672	18,876
	事業収入	8,360	9,471	2,886	6,906
	その他	0	0	7,078	2,359
	指定管理委託料	78,617	80,120	77,962	78,900
	①合計	110,411	113,112	97,598	107,040
支出	維持管理				
	光熱水費	11,210	11,606	8,541	10,452
	清掃等委託料	25,770	27,767	27,053	26,863
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	2,690	2,090	2,775	2,518
	運営				
	人件費	44,860	46,919	45,036	45,605
事業等経費	21,570	18,868	8,546	16,328	
その他	1,183	1,184	1,241	1,203	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	107,283	108,434	93,192	102,970	
純収支(①-②)		3,128	4,678	4,406	4,071

		H27	H28	H29	H30	R元	R2
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	3,668	3,761	3,657	3,093	2,973	11,448
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	77,000	91,175	95,552	90,920	92,922	99,344
	(内、指定管理委託料)	71,694	79,603	76,940	78,617	80,120	77,962
	実質経費(歳出-歳入)	73,332	87,414	91,895	87,827	89,949	87,896

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	開館から約29年が経過し老朽化した施設・設備の保全管理に対し、利用者の利便性と安全、費用対効果を考慮し、市とも連携して迅速に対応した。	B	施設の経年老朽化に対して、限られた予算の下、優先保全順位を付けながら適切に保全対応ができています。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	事業企画に必要なスキルや情報を得るための研修、交流会、視察等に積極的に参加した。働き方改革に対するリーダー研修も実施した。	B	利用満足度向上の効果的な事業運営に係る研修を実施し、又、その土台となるリーダー研修にも取り組むことができている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B	B		
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B	B		
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施している。	B	適切に防犯・防災対策に取り組むことができている。
		避難訓練を実施しているか。	B	B		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	新型コロナの影響による様々な制限下の中、利用者の利便性と安全面のバランスをはかりながら、臨機応変に対応した。	B	コロナ禍の下、利用者の利便性を配慮しながら適切にサービス向上へ向けて取り組むことができている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	様々な制限の中、海外からの招聘公演の中止や市民オペラの中止はあったが、できる限りの対策の上で事業を実施した。	B	コロナ禍の事業縮小の下、工夫を凝らしながら適切に事業実施に努めている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	B		
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	従来の広報宣伝活動に加え、SNS上のキャラクターによる施設の裏側を紹介するの新しい情報発信の試みを始めた。	B	利用者ニーズに即した情報発信を行うなど、施設の情報公開へ向けて努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	常に予算執行状況を把握し、計画的かつ適正に運営している。	B	厳しい運営状況の下、予算執行に留意し、適切に取り組むことができている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	コロナ禍での対応に追われるといった運営環境が厳しい状況下、適切な予算執行管理に努めながら、利用者の安全を第一としながらサービス向上へ向けて取り組むことができている。又、迅速な情報発信や職員研修なども適切に行われていることも共に評価したい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 4月 1日～令和3年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「非常にきれい」「きれい」89%	開館から29年以上が経過し各所に経年劣化が認められるが、計画的な修繕や美観・安全の維持に努め、感染症対策における衛生面も含め、皆様がより気持ちよくご利用いただけるよう取り組んでまいります。
	職員の接客態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」88%	お客様の目線に立った迅速・丁寧な接客、的確な情報提供を心掛け、さらに満足いただけるよう努めます。
242	施設を利用しての満足度はいかがですか 「大変満足」「満足」90%	現状に甘んじることなく、今後も利用者に喜んでいただける施設、事業運営を目指してまいります。
	多目的トイレの中に荷物を置くスペースがなくて、不便を感じた。	車いす利用者を想定したスペース確保の都合上、荷物を置くための棚の設置は難しいが、利便性向上のため、荷物をかけるフックの設置を検討したい。

### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置